

目 次

論文（一般投稿）

池本紗良

高校教育における「共通性」とは何か——全入主義から適格者主義への変容の検討 1

今泉里香・海野利文・小塩真司

日本語版 Gratitude Resentment and Appreciation Test-Short Form (GRAT-SJ) の作成 13

香月恵美子

宝塚歌劇における舞台化粧とジェンダー表象
——『風と共に去りぬ』のレット・バトラーの付け髪を中心に—— 25

草野 勝

鳥から見る『蜻蛉日記』の逸脱の諸相——散文の発生と和歌的思考をめぐって—— (1) 358

小池絵千花

近世・近代における関ヶ原合戦の布陣認識 (13) 346

櫻田裕紀

憑依の諸形象——デリダの「Fors」における「腹話術」を起点に—— 37

佐藤大朗

趙翼における正史『三国志』の「実」 49

高橋倫夫

明治日本の〈写真肖像画〉——死者追慕像を中心として 59

高安理保

Les livrets d'opéra de Philippe Quinault, auteur dramatique 73

谷辺哲史

規範が競合する場面での人工知能の判断に対する市民の期待 93

辻 紘理子

The Headpiece of Cod. Vat. gr. 342 and the 'Traditio Legis' of the Sarcophagi of Ravenna 103

橋本 テルファー 京子

(In)Visible Difference: Mixed Race Subjectivity in Post-Occupation Japanese Cinema (1952-1960) 111

ゼバスティアン・バルメス

ナラトロジーと中世日本文学研究の交差の可能性
——『神道集』『那波八郎大明神事』を基にした物語論の再検討と本文分析—— (39) 320

古屋詩織

「とても美しい本を作るために」——挿絵本におけるマッソンとバタイユの呼応 129

益田朋幸	
Scriptoria in Chalkoprateia, Blachernai, Nea Ekklesia, St. Theodore in Sphorakiou and Theotokos in Pege: Additional notes on encaenia in Byzantine lectionary manuscripts	143
宮川知子	
ブリヤ＝サヴァラン『味覚の生理学』におけるエピクロスの影響について	159
姚 瑶	
「なんと」の意味・用法の拡張——副詞と感動詞のあいだ——	173
李 月穎	
『源氏物語』における「作者性」——「作者」たりうる作中人物——	(53) 306
渡邊義浩	
劉宋の貴族と五等爵制	(65) 294
研究ノート・報告（一般投稿）	
張 龍龍	
中国東北地方の僑郷における女性移民の送出プロセス——「仲介型国際結婚」を中心に	185
長尾 天	
「神の死」の空虚が埋められるとき ——ジョルジョ・デ・キリコの「技術への回帰」とイタリア・ファシズムの時代	201
中門亮太・根岸 洋	
Ethnoarchaeological Research on the North Coast of Papua New Guinea: A Preliminary Report on Pottery and Stone Arrangement	213
特集 1 RILAS 研究部門「角田柳作記念国際日本学研究所」	
河野貴美子	
早稲田大学総合人文科学研究センター 2024 年度年次フォーラム 第五回中日古典学ワークショップ／第五届中日古典学工作坊 開催報告	225
特集 2 RILAS 研究部門「トランスナショナル社会と日本文化」	
小田富英（司会）・笠井賢紀・中山正典・田澤晴子・佐藤健二・鶴見太郎	
柳田学の現代的意義を考える——柳田国男生誕一五〇年記念シンポジウム——（抄録）	231
特集 3 RILAS 研究部門「行動・社会・文化に関する多角的アプローチ」	
宮田裕光	
第1回笑いフォーラム／第12回全国笑いヨガ大会——開催の概要——	259
宮田裕光	
身体心理学とボディワークからみた笑いヨガ——大会長プレゼンテーション——	263

目 次

彙報

総合人文科学研究センター 活動報告（2024年4月1日～2025年3月31日）…………… 267

編集後記

奥付